



2018年8月22日
東日本旅客鉄道株式会社

「声かけ・サポート」運動 JR東日本の取り組みについて

- JR東日本では、お困りのお客さまに対して社員がお声かけを行う「声かけ・サポート」運動を2011年より取り組んでおり、お客さまにも助け合いのお声かけにご協力をお願いしています。
- 2018年度は、運動の輪を広げ、交通事業者76社局と障害者団体を含む6団体と連携し、「声かけ・サポート」運動強化キャンペーンを実施します。
- JR東日本では、キャンペーンにあわせてキックオフイベントを実施し、一般社団法人PLAYERSと連携して視覚障害者の”見えない不安は、みんなで見守る”「MIMAMO by &HAND」に取り組めます。また、「ラッピングトレイン」の運行や「親子で『声かけ・サポート』運動」を実施します。

1. 「声かけ・サポート」運動強化キャンペーンについて

(1) 実施期間

2018年9月3日(月)～10月31日(水)まで

(2) 共催・協力事業者等(76社局6団体)

鉄道事業者76社局

一般社団法人日本民営鉄道協会、一般社団法人日本地下鉄協会、

社会福祉法人日本盲人会連合、公益財団法人日本盲導犬協会、東京商工会議所

九都県市首脳会議(埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、横浜市、川崎市、千葉市、さいたま市、相模原市)

(3) 後援

国土交通省

2. キックオフイベント

キャンペーン初日に以下のキックオフイベントを実施します。

日時: 9月3日(月) 10:00～11:00

場所: 東京駅 「動輪の広場」(丸の内地下南口改札前)

参加社局及び団体

関東の鉄道事業者(22社局)

社会福祉法人日本盲人会連合、公益財団法人日本盲導犬協会、

東京商工会議所及び九都県市首脳会議

内容 ①社会福祉法人日本盲人会連合による実演を交えた講演会の実施

②ノベルティ配布、ポスター掲出、ディスプレイ等への広告映像の放映

※キックオフイベントは、手話で通訳をします。

※キックオフイベント終了後にJR東日本と一般社団法人PLAYERSが共同で取り組む視覚障害者の”見えない不安は、みんなで見守る”「MIMAMO by &HAND」の概要を発表します。

3. 視覚障害者の”見えない不安は、みんなで見守る”「MIMAMO by &HAND」について

(1) 概要

JR 東日本と一般社団法人 PLAYERS は、視覚障害者の見えない不安は、みんなで見守る「MIMAMO by &HAND」プロジェクトに連携し取り組みます。今後、視覚障害者とのワークショップや実証実験など通じて、これからのサポートの仕組みを検討します。

(2) 発表日時および場所

日 時：9月3日（月）11：10～11：40

場 所：東京駅 「動輪の広場」（丸の内地下南口改札前）

内 容：①一般社団法人 PLAYERS のこれまでの活動について

②「MIMAMO by &HAND」プロジェクトについて

③視覚障害者と鉄道事業者による対話ワークショップの実施映像

④「MIMAMO by &HAND」サービスイメージについて



(3) 共同事業者

一般社団法人 PLAYERS

4. ラッピングトレインの運行

日にち：10月3日（水）～10月16日（火）

内 容：ポスターデザインを山手線車両へラッピングし運行します。

（山手線 E235 系車両 1 編成）



【イメージ図】

5. 「親子で『声かけ・サポート』運動」の実施

実施日：10月20日（土）

場 所：鉄道博物館（大宮）

概 要：公益財団法人日本盲導犬協会※より、盲導犬について（一生、役割、訓練）、街で見かけた際に配慮すること、視覚障害者のサポート方法について学ぶとともに盲導犬 PR 犬との触れ合いなどの体験を通じ共助の心を養う内容となります。



※公益財団法人日本盲導犬協会は、昭和 42 年に厚生省（当時）の認可を受け、日本で最初に設立された盲導犬育成団体です。目の見えない人、見えにくい人が、行きたい時に、行きたい場所へ行くことができるように”ひたむきに視覚障害者に寄り添って”活動を続けています。